

校長室より

暗唱だより
令和6年3月
第三吾孺小学校長
川中子 登志雄



佐野洋子さん(1977年頃)

令和5年度もいよいよさいごの月を迎えました。6年生はあとひと月で小学校を卒業します。先日、「6年生を送る会」も行われました。1年生から5年生までの皆さんの心のこもった出し物で、とてもあたたかいお別れ会になりました。令和5年度の暗唱チャレンジも、さいごの課題となります。

令和5年度・さいごの課題は…



「100万回生きたねこ」

絵本の名作『100万回生きたねこ』から、でだしの1ページを選んでみました。この本は、今から50年ちかく前の作品で、佐野洋子さんが絵とお話を書きました。読んだことのある人も多いのではないかと思います。

このお話に登場するねこは、100万年の間に100万回死んで、また生き返ってきました。あるときは王様のねこ。あるときは船乗りのねこ。あるときはサーカスの手品つかいのねこ。あるときはどろぼうのねこ。また、あるときはひとりぼっちのおばあさんや、小さな女の子のねこでした。そして、あるとき、ねこは誰のものでもない、のらねこになりました。ねこははじめて「自分のねこ」になったのです。そのころ、ねこは自分に見向きもしない白いねこに出会います。そこから、100万年も生きてきたねこに大きな変化が訪れます。詳しくは、ぜひ、原作を読んでみてください。大人の人でも、一度読んだことのある人でも、何度でも読み返してみる価値のある絵本です。

校長室にも、もちろん三吾図書館にもあります。

校長室の前に、これまでに合格したものがわかる表をはっておきます。自分がまだ合格していないのがどの課題かわからない人は確認してください。(表がまちがっている場合もありますので、それも確認してください。)

今年もグランドスラムめざしてがんばろう！

今年度も、日本語の11課題、英語の6課題、それぞれすべてに合格した人に「グランドスラム賞」を授与します。3月15日の合格者までを18日の朝礼で表彰します。もう少しの人は、ぜひ挑戦してみてください！